

一般社団法人 日本家政学会関東支部  
平成 25 年度 通常総会議案書

(一社)日本家政学会関東支部

# 一般社団法人日本家政学会関東支部 平成25年度通常総会次第

日 時： 平成25年4月27日（土）12時45分～13時15分

会 場： 共立女子大学

## 1. 開 会

## 2. 支部長挨拶

## 3. 議長選出

## 4. 議 事

第一号議案 平成24年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 平成24年度収支決算報告に関する件

第三号議案 平成24年度監査報告の件

第四号議案 平成25年度事業計画案の件

第五号議案 平成25年度収支予算案の件

## 5. 議長解任

## 6. 閉 会

# 【第一号議案】平成24年度事業報告の件

## 1. 総務関係

### (1) 会員の状況（平成25年3月現在）

正会員	1,004名（永年会員28名を含む）
学生会員	95名

計 1,099名

名誉会員 11名（支部に属さず、参考）

### (2) 総会（規約第11条（1））

#### 2.1) 通常総会

平成24年4月28日（土） 於 実践女子大学  
平成23年度事業報告及び収支決算  
平成24年度事業計画及び予算案の承認など

### (3) 役員会開催（規約第11条（3））

#### 3.1) 第1回 平成24年4月28日（土） 於 実践女子大学

出席（17名）：支部長、副支部長1、幹事12、監事2、オブザーバー1

#### 3.2) 第2回 平成24年4月28日（土） 於 実践女子大学

出席（18名）：支部長、副支部長1、幹事15、監事1

#### 3.3) 第3回 平成24年6月9日（土） 於 共立女子大学

出席（23名）：支部長、副支部長2、幹事18、監事1、オブザーバー1

#### 3.4) 第4回 平成24年9月13日（木） 於 共立女子大学

出席（16名）：支部長、副支部長2、幹事11、監事2

#### 3.5) 第5回 平成24年11月24日（土） 於 小金井市前原暫定集合施設

出席（15名）：支部長、副支部長2、幹事10、監事1、オブザーバー1

#### 3.6) 第6回 平成25年2月18日（月） 於 お茶の水女子大学

出席（21名）：支部長、副支部長2、幹事17、オブザーバー1

### (4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

#### 5.1) 学会賞・奨励賞の推薦はなし。

#### 5.2) 功労賞候補者として、本間清一氏、1名を推薦した。

## 2. 財務関係

講習会（D企画）と2件の見学会については予定通り実施した。パソコン講習会については本部の活動助成金が認められたので、支部の実質的な負担は講師費用の一部などであった。また、研究発表会（C企画）は35演題の発表があったため、謝礼等の支出が大きかったが、要旨印刷代やポスター印刷代を削減して、ほぼ予算内で賄うことができた。当期分の支出は本部交付金と繰越金を含めた範囲内であり、当初予算より削減することができた。しかし、今後は会員数の減少が予想され、学会本部の活動助成金の獲得他、支出削減の努力が必要と考えられる。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第4条（1））

##### 1.1) 第15回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成25年2月18日（月） 於：お茶の水女子大学 12：45～18：30（研究交流会含む）

演題数 35件（卒論 21件、修論14件）

参加者 98名（内発表者 35名）（学会員41名、非会員57名）

優秀な発表に対し 修論2題と卒論6題について表彰を行った。

#### (2) 講習会（規約第4条（2））

##### 2.1) パソコン講習会「Excel 応用編 — より効率的な使い方を知る — 」

平成24年4月28日（土）13：30～16：00

於：実践女子大学

講師：（株）英揮情報システム教育事業部課長 五十嵐 一成 氏

お茶の水女子大学大学院 教授 仲西 正 氏

参加者：61名（学会員36名、非会員25名（うち学生2名））

#### (3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

##### 3.1) 見学講演会「パナソニック照明ショールームと汐留ミュージアム見学」

平成24年9月13日（木）13時30分～16時00分（解散後、汐留ミュージアム見学）

於 パナソニック照明ショールーム（パナソニック汐留ビル2F）

見学：照明体感コーナー、大型ビジョン バーチャルリアリティ の見学と体験

講演：「東京スカイツリーの照明」

講師：パナソニック（株）エコソリューションズ社 ライティング事業グループ

エンジニアリング総合センター 東京照明 EC 課長 渡部哲夫 氏

参加者：22名（学会員10名、非会員12名うち学生9名）

##### 3.2) 見学講演会「歴史的建物の魅力に関する講演と江戸東京たてもの園見学」

平成24年11月24日（土）13時30分～16時30分

会 場：江戸東京たてもの園 会議室

内 容：講 演「日本の近代住宅の洋風化」

見 学 江戸東京たてもの園

講 師：神奈川大学 教授 内田 青蔵 氏

参加者： 21名（学会員11名、非会員10名（うち学生5名））

### 4. 広報関係

#### (1) 関東支部ホームページの管理

昨年度に引き続き、（株）シーサイドネットとの間でサーバー使用に関する契約（セキュアレンタルサーバーサービス [C'S SERVER Professional]）の更新を行った。同様に、（有）クリエイティブ・プラントとの間でホームページ管理に関する契約の更新を行い、役員会抄録や総会議案書、各企画の案内等のホームページへの掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

#### (2) 関東支部メールニュースの配信

メールニュース受信用のアドレス登録を勧誘した。平成25年3月28日現在で、522名が登録している。平成24年度はメールニュースの配信はなかった。

### (3) その他の活動

関東支部ホームページに見学会、講演会、家政学関連卒論・修論発表会、パソコン講習会の案内、家政学関連のイベント案内やポスターを掲載し、広く広報活動を行った。

## 5. 若手の会の活動

### (1) 会員の状況 (平成25年3月現在)

正会員 43名

学生会員 10名

---

計 53名

### (2) 幹事会開催

2.1) 第1回 平成24年5月26日(土) 於 文化学園大学 出席：幹事5名

第2回 平成24年8月4日(土) 於 ハイアットリージェンシー東京 出席：幹事4名

第3回 平成24年12月8日(土) 於 ハイアットリージェンシー東京 出席：幹事4名

### (3) 企画関係 (規約第4条(2))

#### 3.1) 平成24年度夏季企画

講演会「王朝文学と日本の服飾」

講師 和田 早苗先生

平成24年8月4日(土) 於 文化学園大学 10:00~12:00

参加者10名(学会員4名、非会員6名)

#### 3.2) 平成24年度冬季企画

「フランス料理のテーブルマナー講座」

講師：ハイアットリージェンシー東京の専門スタッフ

平成24年12月8日(土) 於 ハイアットリージェンシー東京 13:00~15:30

参加者12名(学会員4名、非会員8名(内学生2名))

### (4) 広報関係

#### 4.1) 関東支部若手の会ウェブサイトの管理

幹事情報の更新、企画の案内、活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

#### 4.2) 情報発信・共有

若手の会ウェブサイトにて企画の案内やポスターを掲載した。

#### 4.3) その他の活動

夏季企画については文化ファッション研究機構にご協賛いただき、同ウェブサイトにて企画の案内をしていただいた。各企画案内、活動報告について関東支部に依頼し、リンクを支部ウェブサイトにて掲載していただいた。

# 【第二号議案】平成24年度収支決算報告の件

## 【第二号議案】平成24年度収支決算報告の件

### 平成24年度 関東支部収支決算

収入の部		単位:円		
	予算	決算	差異	備考
本部交付金	693,000	693,000	0	※本部交付金 693,000円
本部活動助成金	0	77,778	77,778	PC講習会補助
利息	300	139	-161	
寄付金	0		0	
当期収入合計(a)	693,300	770,917	77,617	
前期繰越収支差額	661,333	661,333	0	
収入合計(b)	1,354,633	1,432,250	77,617	

支出の部		単位:円		
	予算	決算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	70,000	104,450	34,450	
旅費交通費	120,000	110,760	-9,240	
通信運搬費	10,000	3,160	-6,840	
消耗品費	10,000	0	-10,000	
人件費	5,000	5,600	600	
支払負担金	0	105	105	
印刷費	10,000	0	-10,000	
小計	225,000	224,075	-925	
2.事業関係費				
総会費	130,000	57,475	-72,525	
見学会・講習会	200,000	146,755	-53,245	
研究発表会	220,000	224,934	4,934	
研究発表要旨集関連費用	10,000	5,760	-4,240	
研究助成(若手の会)	30,420	30,000	-420	
HP維持管理費	250,000	222,840	-27,160	
選挙費	0	0	0	
小計	840,420	687,764	-152,656	
3.その他				
予備費	30,000	0	-30,000	
小計	30,000	0	-30,000	
当期支出合計(c)	1,095,420	911,839	-183,581	
当期収支差額(a-c)	-402,120	-140,922	261,198	
次期繰越収支差額(b-c)	259,213	520,411	261,198	

#### 現金預金の期末残高内訳

	24年度
手許現金	31,135
銀行預金(普通預金)	489,276
銀行預金(定期預金)	0
合計	520,411

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、支部規約に則った適正な事業、適正な収支決算がなされていることを認めます。

平成 25年 4月 1日

監事 生野 晴 美 印  
監事 四宮 陽子 印

支部名: 関東支部  
 平成24年度 関東支部預金収支決算

一般 単位: 円

	費目名	収入金額	支払金額	
収入	繰入金	609,724		
	学会本部より	770,778		※本部交付金 693000円+活動 助成金77778円
	利息	139		
	収入合計	1,380,641		
支出	引出		650,000	
	事業⑤HP維持管理費		222,000	
	事業②会場費		18,000	
	手数料		1,365	
	支出合計		891,365	
収支差額(次期繰越額)				489,276

定期預金 ※平成23年10月18日解約し普通預金に振込む

	費目名	収入金額	支払金額	
収入	新規預け入れ	0		
	利息	0		
	収入合計	0		
支出	支出合計		0	
収支差額(次期繰越額)				0



## 【第三号議案】平成 24 年度監査報告の件

日本家政学会関東支部規程に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監事は役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、支部事業に参加し、その実行状況を観察し、支部長と会計幹事から事業・決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

### ① 総務関係

支部に所属する会員数はおよそ 1,100 名（正会員約 1,000 名、学生会員約 100 名）であり、減少傾向にある。新たな会員の獲得が今後の課題である。

役員会の出席状況は良好で、適正かつ効率的な運営に努めている。また、功労賞候補者の推薦など本部との連携も行われている。

### ② 財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示している。

平成 24 年度は本部より活動助成金が交付され、単年度の収支は約 14 万円の支出超過に抑えられた。財務状況から今後も、事業に対する本部からの活動助成金の獲得が重要であり、その申請のためにも事業計画の早期の立案等が必要である。

### ③ 企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく示している。

平成 24 年度は講演会併催の見学会が 2 回実施され、盛会であった。学生の教育機会となっている面もあり、好ましいことと考えられる。修士論文・卒業論文発表会も演題数、参加者数ともに多く、研究交流会も盛会であった。

### ④ 広報関係

支部ホームページは広報に役立っているが、役員会議事抄録の掲載に遅滞がみられた。役員間の連絡に用いるメーリングリストは十分に機能しており、情報共有に資するところ大である。一方、支部会員へのメールニュースは配信がまだなく、メールニュースは速報性に優れるだけに、今後の活用が望まれる。東日本大震災対応コラムの継続した充実も期待される。

### ⑤ 若手の会

平成 24 年度は講演会とテーブルマナー講座が実施され、非会員の参加者もあった。広報活動の強化により、次世代の育成の機会にすることが期待される。

以上、当支部の事業及び運営は概ね、順調に行われている。家政学会規程もしくは家政学会関東支部規程に反する重大な事項はないと判断した。

## 【第四号議案】平成25年度事業計画案

### 1. 総務関係

#### (1) 総会（規約第11条（1））

##### 1.1) 通常総会

平成25年4月27日（土）に共立女子大学において開催する。

##### 1.2) 臨時総会

次期役員選挙後、臨時総会を平成25年11月に開催する。

#### (2) 役員会開催（規約第11条（3））

年6回の開催を予定している。

#### (3) 選挙管理委員会の開催（規約第8条）

次期役員選挙のために選挙管理委員会を開催し、役員選挙の実務を行う。

#### (4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

### 2. 財務関係

交付金は前年度に比べ増額されているが、当該年度選挙が予定されていることから、見学会・講習会費、広報費は前年度予算とほぼ同額とし、選挙費を今年度計上した。また、会議費、旅費交通費、総会費および研究発表会費は、実情に近づけた予算案を策定した。

### 3. 企画関係

#### (1) 研究発表会（規約第4条（1））

##### 1.1) 第16回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成26年2月下旬～3月上旬に開催を予定している。

#### (2) 講習会（規約第4条（2））

##### 2.1) 研究・教育活動に役立つ講習会

平成25年4月下旬の開催を予定している。

#### (3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

年2回の見学会・講演会を予定している。

### 4. 広報関係

関東支部ホームページの内容整備や積極的な記事の掲載、更新、メールニュースの配信やアドレス登録呼びかけなどの広報活動を行う。具体的には、アドレス登録の簡素化による登録数の増加に努める。関東支部ホームページにアップロードした記事は必ず、家政学会のホームページなどにリンクを張る。

### 5. 若手の会の活動

平成23年度より2年任期制となり、今年度初めて2年の任期が満了となった（幹事の半数）。運営にあたり後任を探すのが難しいことがもっとも大きな課題となった。その場合、満了後継続の形を取り、後任を探すこととした。また、院生などにも幹事となる機会を作るため、任期1年の学生幹事をもうける案などを今後考えていく。

夏季企画は幹事を中心にした座談会「これからの働き方を考える」を予定している。子育て世代にあたる若手世代が、出産・子育てと仕事にどう向き合うのか、また異なるライフスタイルの働き方についても、様々なヒントが得られるものとする。

冬季企画は24年度に被服、食物分野で実施したため、それ以外の分野における企画を検討中である。

昨年度より引き続き、負担が少なく実りの多い会の運営を目指し、Facebookやメーリングリストを活用して、効率よく若手のニーズにあった運営をしていくこととした。

## 【第五号議案】平成25年度収支予算案

【第六号議案】平成25年度収支予算案の件

### 平成25年度 関東支部収支予算(案)

収入の部

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	884,500	693,000	-191,500	選挙費を含む
本部活動助成金	100,000	0	-100,000	
利息	100	300	200	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	984,600	693,300	-291,300	
前期繰越収支差額	520,411	661,333	140,922	
収入合計(b)	1,505,011	1,354,633	-150,378	

支出の部

単位:円

	予算	前年度予算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	70,000	70,000	0	
旅費交通費	120,000	120,000	0	
通信運搬費	10,000	10,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
人件費	35,000	5,000	-30,000	総会・選挙関連
印刷費	10,000	10,000	0	
支払負担金	500	0	-500	
小計	255,500	225,000	-30,500	
2.事業関係費				
総会費	130,000	130,000	0	
見学会・講習会	200,000	200,000	0	
研究発表会	230,000	220,000	-10,000	
研究発表要旨集関連費用	10,000	10,000	0	
研究助成(若手の会)	30,420	30,420	0	
HP維持管理費	250,000	250,000	0	
選挙費	170,000	0	-170,000	
小計	1,020,420	840,420	-180,000	
3.その他				
予備費	20,000	30,000	0	
小計	20,000	30,000	0	

当期支出合計(c)	1,295,920	1,095,420	-210,500	
当期収支差額(a-c)	-311,320	-402,120	-80,800	
次期繰越収支差額(b-c)	209,091	259,213	60,122	

(関東支部)収支予算書(案)  
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

科目	注意点、変更点	当年度予算	前年度予算	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用益	本部のみ記入			
受取入金				
受取会費				
事業収入		0	0	
会誌購読料				
大会等参加費				
広告料				
学会刊行物売上				
著者負担金				
受取補助金	国、市区町村、民間団体からの補助金、助成金			
一般寄付金				
特別寄付金				
雑収入	預金利息は全てこちらに計上して下さい。	100	300	
本部からの繰入金収入	本部からの活動助成金はこちら	984,500	693,000	選挙費20万円、活動助成金10万円を含む
事業活動収入計		984,600	693,300	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
東日本大震災関連費用	本部のみ記入			
大会等関連費用		230,000	220,000	研究発表会
講演会等関連費用		200,000	200,000	見学会・講演会
学会誌等関連費用		0	0	
研究発表要旨集関連費用		10,000	10,000	研究発表会要旨集
研究補助費		30,420	30,420	若手の会
表彰費		0	0	
関連学会費				
給料手当	臨時雇賃金はこちら	35,000	5,000	人件費(選挙費を含む)
広報費		250,000	250,000	HP維持管理費
福利厚生費	本部のみ記入			
旅費交通費		120,000	120,000	旅費交通費
通信運搬費		180,000	10,000	通信運搬費(選挙費を含む)
備品費				
消耗品費		10,000	10,000	消耗品費
光熱水料費				
雑費		20,000	30,000	予備費
総会費		130,000	130,000	総会費
事務委託費				
租税公課	本部のみ記入			
地代	本部のみ記入			
会議費		70,000	70,000	会議費
支払負担金		500		
印刷費		10,000	10,000	印刷費
諸謝金				
修繕費				
減価償却費	本部のみ記入			
リース料				
事務所管理費				
(2) 管理費支出				
給料手当				
広報費				
福利厚生費				
旅費交通費				
通信運搬費				
備品費				
消耗品費				
光熱水料費				
雑費				
総会費				
事務委託費				
租税公課				
地代				
会議費				
支払負担金				
印刷費				
諸謝金				
修繕費				
減価償却費				
リース料				
事務所管理費				
事業活動支出計		1,295,920	1,095,420	
事業活動収支差額		▲ 311,320	▲ 402,120	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	基金(定期預金)を取り崩した際に計上			
2. 投資活動支出	※基金(定期預金)を積み立てた際に計上			
投資活動収支差額		0	0	
III 財務活動収支の部	借金等なので無し			
1. 財務活動収入				
2. 財務活動支出				
財務活動収支差額		0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額		▲ 311,320	▲ 402,120	
前期繰越収支差額		520,411	661,333	
次期繰越収支差額		209,091	259,213	

※新法人化に当たり、基金の取り崩し計画を立てているので、当年度は基金の金額を増やさないで下さい。

注) 当 Web 版では監査報告の監事のサインおよび印影は省略し、氏名の印字のみとしました。